

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	地域計画特論A (Special Lecture of Regional Planning A)		
ナンバリングコード	R20213	大分類 / 難易度 科目分野	環境情報学専攻 / 標準レベル
単位数	2	配当学年 / 開講期	1年 / 前期
必修・選択区分	選択		
授業コード	M006101	クラス名	-
担当教員名	菅 雅幸		
履修上の注意、 履修条件	各項目ごとにレポートの提出をしてもらいます。提出と提出内容によって成績を判断しますので、必ず提出してください。		
教科書	随時、資料を配布します		
参考文献及び指定図書	随時配布します。		
関連科目	地域計画特論B		

○授業の目的・概要等	
授業の目的	地域計画とはどのようなもので、どのような考え方をすれば良いのか、私自身の研究を含め事例を基に学修します。
授業の概要	環境分析とプランニング手法、地域計画の視点、計画単位としての沿岸漁業集落の視点、立地論の基礎を基に、地域計画の在りよう学修します。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング 該当なし
地域志向科目	カテゴリー III: 地域における課題解決に必要な知識を修得する科目
実務経験のある教員による授業科目	菅 雅幸 本授業の設計に関する実務経験として設計事務所で設計業務に従事。

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】				
【知識・理解】	地域計画に必要な知識と研究事例を基に地域を理解できる。		50点	
【技能・表現・コミュニケーション】				
【思考・判断・創造】	身近な社会問題に対して、講義で扱う計画手法を応用できるかどうかを検討する。		50点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
各項目ごとにレポートの提出をもらいます。提出と提出内容によって成績を判断しますので、必ず提出してください。

○その他

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名：地域計画特論A (Special Lecture of Regional Planning A)	授業コード：M006101
	担当教員：菅 雅幸	
学修内容		
1. 環境分析とプランニング手法		
ランドスケーププランニングにおいては、環境を様々な観点から読み解いて複合的な要素を統合していく姿勢が重要である。各観点から環境を分析した結果を重ね合わせて(オーバーレイ)、環境の将来像を描いていくものである。 デザイン・ウィズ・ネイチャー イアン・マクハーグ		
予習:		(約2.0h)
復習:		(約2.0h)
2. デザイン・ウィズ・ネイチャー イアン・マクハーグ1		
環境を気象や地質、水文、土壌の観点から捉えたうえで、そこに棲む動物や植物の生態を地理的上演と関係性から考察した。更にそこに形成された人間生活を分析し、人間生活と自然が調和するようなランドスケープの将来像を描いた。 デザイン・ウィズ・ネイチャー イアン・マクハーグ		
予習:		(約2.0h)
復習:		(約2.0h)
3. デザイン・ウィズ・ネイチャー イアン・マクハーグ2		
環境を気象や地質、水文、土壌の観点から捉えたうえで、そこに棲む動物や植物の生態を地理的上演と関係性から考察した。更にそこに形成された人間生活を分析し、人間生活と自然が調和するようなランドスケープの将来像を描いた。 デザイン・ウィズ・ネイチャー イアン・マクハーグ		
予習:		(約2.0h)
復習:		(約2.0h)
4. 地域計画の視点		
地域の分析や計画において、圏域的な考え方をを行う方法について説明します。 圏域的計画論 吉高隆正		
予習:		(約2.0h)
復習:		(約2.0h)
5. 圏域的計画論 吉阪隆正 1		
圏域とは、内の働きと受け皿とがどのようにして結びつくのか、いくつかの類型が考えられうのか、その結果はどのようなことが生じるのかということを扱う。 圏域的計画論 吉高隆正		
予習:		(約2.0h)
復習:		(約2.0h)
6. 圏域的計画論 吉阪隆正 2		
圏域とは、内の働きと受け皿とがどのようにして結びつくのか、いくつかの類型が考えられうのか、その結果はどのようなことが生じるのかということを扱う。 圏域的計画論 吉高隆正		
予習:		(約2.0h)
復習:		(約2.0h)
7. 集落計画1		
圏域の事例研究を進めるにあたって、沿岸漁業集落の特性を説明・理解してもらいます。 新建築学大系18 集落計画、図説 集落 その空間と建築		
予習:		(約2.0h)
復習:		(約2.0h)
8. 集落計画2		
圏域の事例研究を進めるにあたって、沿岸漁業集落の特性を説明・理解してもらいます。 新建築学大系18 集落計画、図説 集落 その空間と建築		
予習:		(約2.0h)
復習:		(約2.0h)

○授業計画	科目名：地域計画特論A (Special Lecture of Regional Planning A)	授業コード：M006101
	担当教員：菅 雅幸	
学修内容		
9. 圏域研究の事例 沿岸漁村地域 1		
沿岸漁村地域単位を基にした、圏域の設定、圏域の遷移系列、圏域の諸特性、圏域の広域タイプの形成、検知器の影響範囲と計画単位について解説します。		
予習:		(約2.0h)
復習:		(約2.0h)
10. 圏域研究の事例 沿岸漁村地域 2		
沿岸漁村地域単位を基にした、圏域の設定、圏域の遷移系列、圏域の諸特性、圏域の広域タイプの形成、検知器の影響範囲と計画単位について解説します。		
予習:		(約2.0h)
復習:		(約2.0h)
11. 立地論の基礎		
立地論の基礎について、チューネン、ウェーバー、クリスタラー、レッシュの理論を解説します。 立地論入門 松原 宏 編		
予習:		(約2.0h)
復習:		(約2.0h)
12. 立地論の応用1		
現代的課題へのアプローチとして、リストラクチャリング、グローバルゼーション、ローカリゼーションについて解説します。 立地論入門 松原 宏 編		
予習:		(約2.0h)
復習:		(約2.0h)
13. 立地論の応用2		
流通革命についてCVSを使って解説します。 立地論入門 松原 宏 編		
予習:		(約2.0h)
復習:		(約2.0h)
14. 立地論の応用3		
IT革命、について解説します。 立地論入門 松原 宏 編		
予習:		(約2.0h)
復習:		(約2.0h)
15. レポート提出		
講義内容を基に、課題を与え、レポートを提出してもらいます。		
予習:		(約2.0h)
復習:		(約2.0h)
16.		
予習:		(約2.0h)
復習:		(約2.0h)